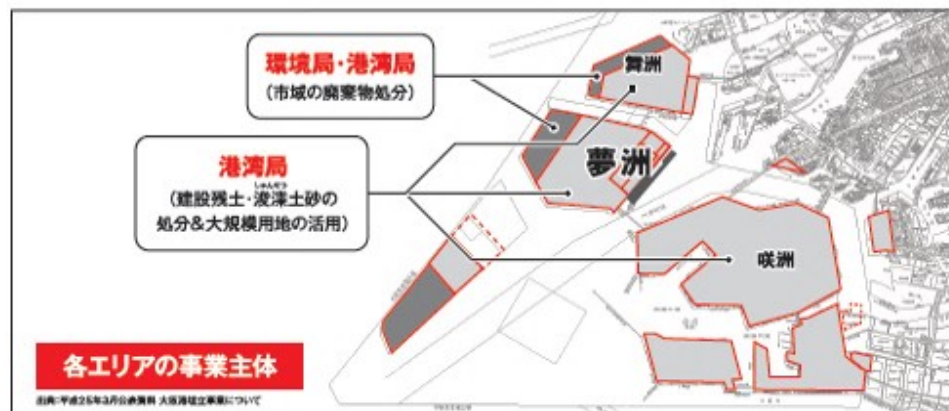


夢洲の土壤汚染・液状化等対策費に 公金790億円を投入



01 「公金は一切投入しない」と
言ってきた歴代市長
「0円で実現するIR」という前提が崩れた。

02 **そもそもそういう土地だ**
人工島3島は液状土砂・建設残土・一般廃棄物・
産業廃棄物が各区域割りされた場所に
計画的に処分され埋め立て造成された土地である。
自然界にある汚染物質（フッ素・ヒ素・鉛等）が
含まれていることが前提。

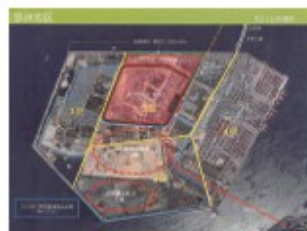
03 分かっていたからこれまでは
人工3島（咲洲・舞洲・夢洲）では
事業者が負担してきた
直近では仮称・夢洲駅前の物流拠点も
土壤改良費などは負担していない。

04 公募が1社に絞られてから
大阪市負担に条件が変わった
「事業をするのに適正な土地を提供するのは
所有者責任（大阪市）」という表現に変化した。



万博後の夢洲2期・3期を
国際観光拠点として開発した場合
さらに土壤汚染対策費がふくらみ
最大**1,578億円**の負担リスク！

（令和2年12月02日 大阪府報 大阪府産業・観光政策課資料より）



結論

土壤汚染・液状化対策費に公金投入がなされ、
IR事業者だけ特別扱い。

IRの中核施設はカジノではなく MICEだったはずなのに、 国際会議場・展示場は大きく**条件変更**された。



規模縮小



MICE(マイス)とは

MICEとは、企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・招待旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った造語で、国際会議場・展示場/ビジネスイベントの総称です。



結論

縮小されたIRの中核施設MICEの計画変更などの情報が
市民の皆さんに開示されていない。